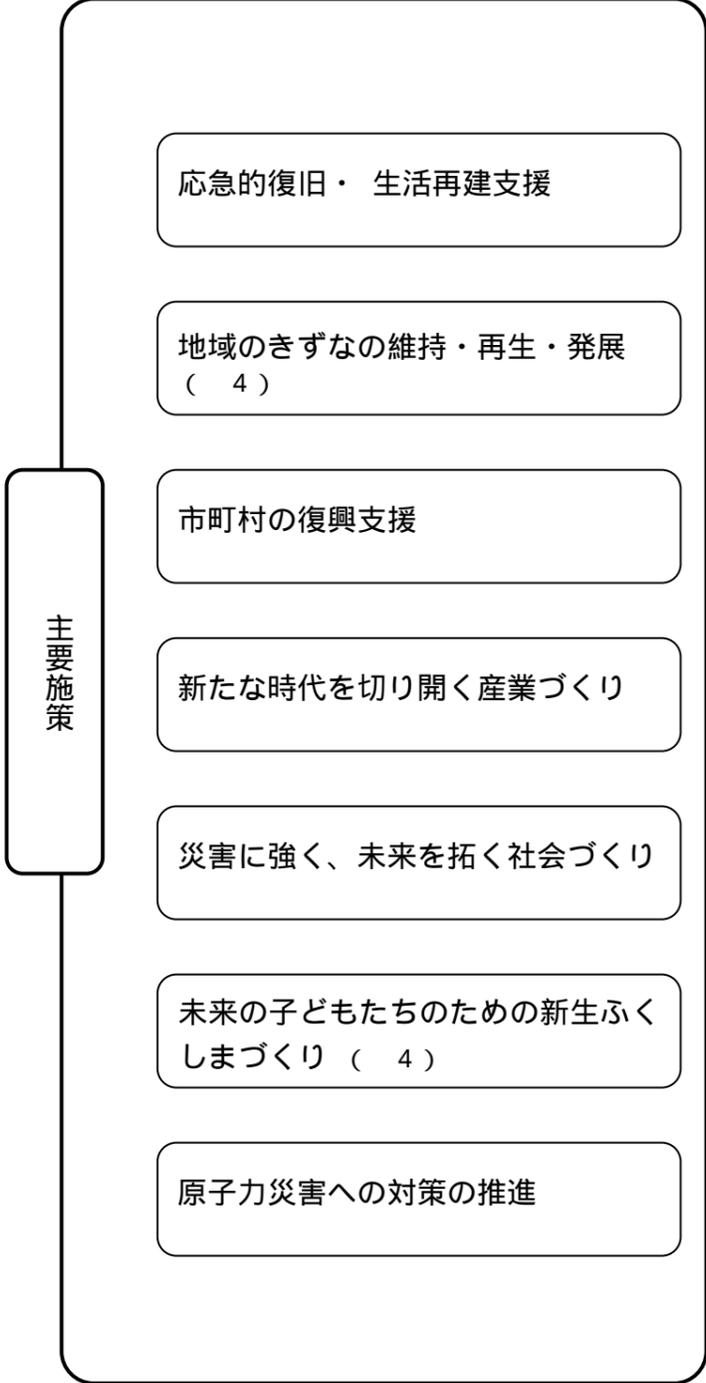


福島県復興ビジョンの構成について（第3回検討委員会の意見を踏まえ一部修正）

福島県復興ビジョンの構成（たたき台）
【前回提示】

基本理念（基本方針）

- オールふくしまによる復興
- ふるさとへの帰還の実現
- 活力の早急な回復と飛躍
- 安全・安心で持続可能な新たな社会
- 原子力災害による影響・不安の払拭

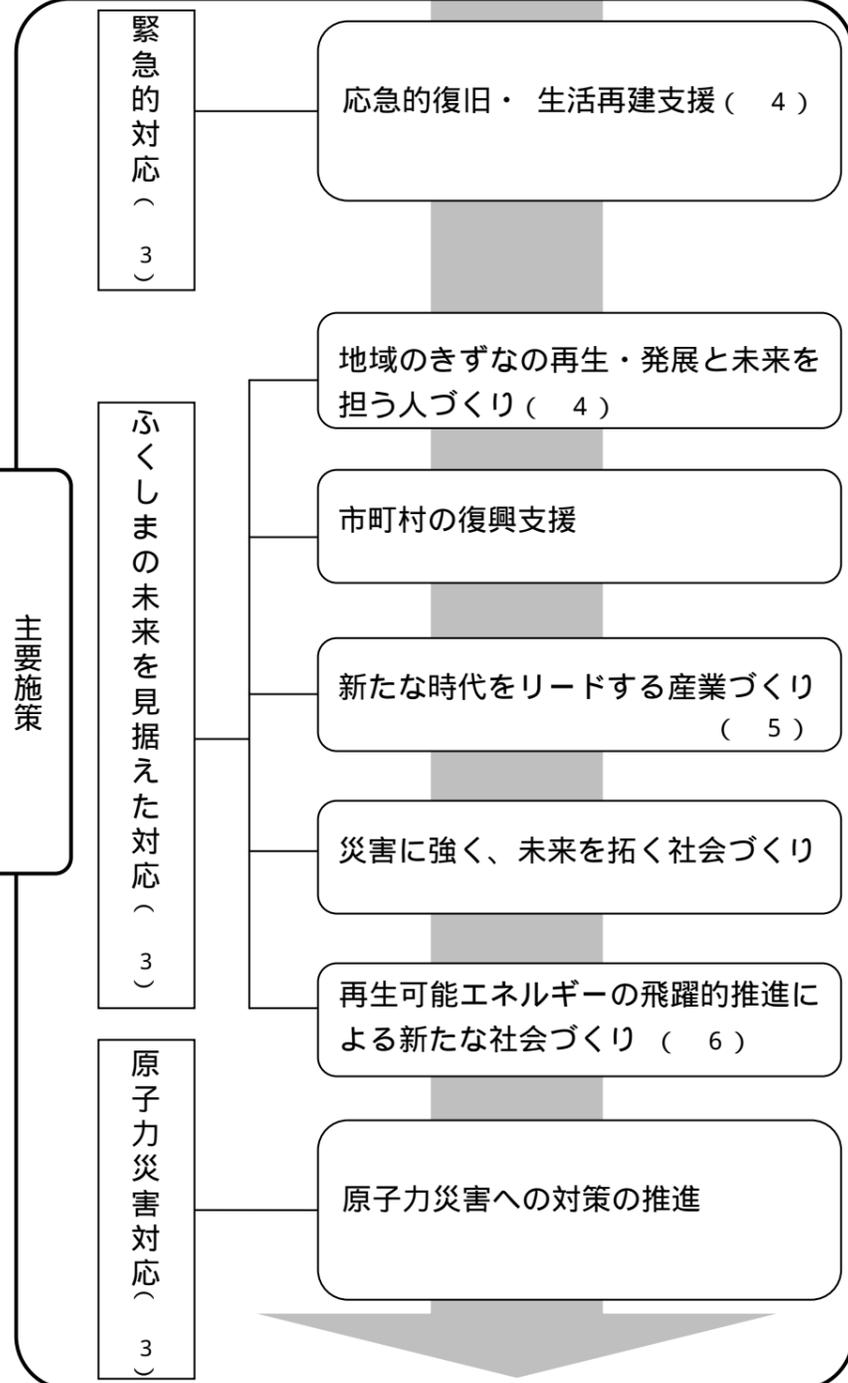


福島県復興ビジョンの構成（たたき台）
【今回提示】

基本理念（基本方針）

- ふくしまを愛する人すべての力を結集した復興（1）
- ふるさとへの帰還の実現
- 活力の早急な回復と飛躍
- 安全・安心で持続可能な新たな社会の構築
- 原子力災害の克服（2）

基本理念（基本方針）は全ての主要施策を貫く概念



【修正点（第3回検討委員会の意見を踏まえ、下記について修正しました。）】

基本理念について

- （1）「オールふくしまによる復興」を「ふくしまを愛する人すべての力を結集した復興」とした。
- （2）「原子力災害による影響・不安の払拭」を「原子力災害の克服」とした。

主要施策について

- （3）施策の時間軸や本県の災害の特徴を捉え、主要施策を、「緊急的対応」、「ふくしまの未来を見据えた対応」、「原子力災害対応」の3つの柱に分類した。
- （4）「地域のきずなの維持・再生・発展」を「地域のきずなの再生・発展と未来を担う人づくり」とし、維持に関わる部分は、「応急的復旧・生活再建支援」に位置づけ、「未来の子どもたちのための新生ふくしまづくり」のうち、子どもたちの育成に関わる部分を「未来を担う人づくり」に位置付けた。
- （5）新たな時代を切り開く産業づくりについて、グローバルに発展させるとともに、一方では、地域内での経済循環も重視した産業構造をイメージし、「新たな時代をリードする産業づくり」とした。
- （6）再生可能エネルギーに関する施策を、「再生可能エネルギーの飛躍的推進による新たな社会づくり」とし、ふくしまの未来を見据えた対応の主要施策に位置付けた。